

医療法人伸裕会 渡辺病院



所在地：福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺字原92
 延床面積：12,888.09㎡
 構造規模：鉄筋コンクリート造、地上5階建
 施主：医療法人伸裕会
 設計：株式会社SD設計研究所
 施工：建築／荒牧建設(株)
 電気／株式会社エディソン
 オープン：平成26年3月

S248

福島県南相馬市の相双地区から新地町へ新築移転した渡辺病院。

病院内の照明は一体形LEDベースライト薄形タイプを中心にLEDスクエア器具、LEDクリーンルーム器具など用途に応じて使い分けしています。

地域の住民に安心・安全が得られる質の高い医療の提供を配慮して新築移転

大正15年、南相馬市に医院として開業以来、長期にわたり相双地区の急性期医療、並びに福祉事業を展開。高度先端医療の備えと増築を重ねるなどで、中核総合病院の役割を担ってきました。しかし、3・11の大規模災害により打撃を受け、原発事故後は入院病棟を閉鎖し、外来に限り診療を続けられていましたが、相馬地区から亘理地区の医療過疎に対応するため、新地町へ新築移転。新たな病院は、内科・外科、整形外科・歯科・消化器内科・脳神経外科・泌尿器科・心臓血管外科・放射線科・麻酔科・リハビリテーション科の診療科目があり、それに手術部・病棟などで構成しています。

快適感・清潔感・安心感を高めつつ、省エネを図るためオールLED照明を採用

総合待合室および外来待合室の照明は、方向性を持たない光環境で、落ち着いた雰囲気と清潔感を高めるLEDベースライトスクエア器具を均等配置。薄形デザインで天井にスッキリなじみ、高照度にならない均一な明るさで眩しさも抑制されています。

診察室や処置室の照明は、狭い天井の中に空調機やスプリンクラーなどが密集しているため、シンプルでコンパクトな効率のよい器具が選ばれ、かつ、患者の目に直接光源が入らないLED器具の乳白パネル付として柔らかな照明空間が得られています。

検査室は無駄のない全般照明とし、診察室と同じように患者の目に直接光源が入らないように下面カバー付として配置。必要に応じて調光を可能にしています。手術部は直管形LEDベースライトクリーンルーム用器具飛散防止膜付カバーガラス付を採用。手術台上の无影灯を囲む形で手元の明暗が生じないように配置して医療スタッフの目の疲れの軽減を図っています。

治療する場であると同時に日常生活空間でもある病室の照明は、柔らかな拡散光で眩しさのないLED光の全般照明とし、ベッド灯はケアとしても使用できる照度や快適性に配慮したLEDベッド灯調光器対応形を採用しています。



総合待合室の照明 LEDベースライトスクエア器具を均等配置。落ち着いた雰囲気を創出



一体形LEDベースライト薄形タイプを採用した処置室



一体形LEDベースライト薄形タイプによる歯科診療室



下面カバー付のLED器具を採用したCT検査室



X線検査室のLED照明



中央処置室のLED照明



直管形LEDベースライトクリーンルーム用器具飛散防止膜付カバーガラス付を採用した手術部



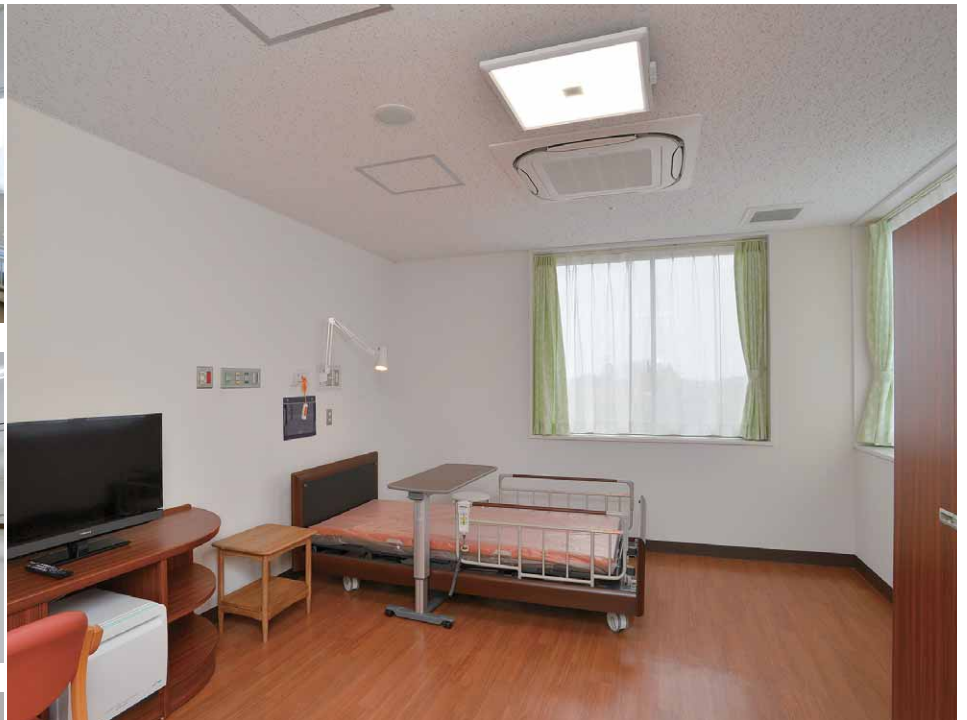
4床病室のLED照明



LED薄形タイプを均等配置したナースステーション



ダイニングの一体形LEDベースライト薄形タイプ



1床病室の照明 ベースライトにLEDシーリング、枕元にはLEDベッド灯を採用

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
室内	一体形LEDベースライト薄形タイプ	LEDT-67142N-LDJ	548	LED 消費電力:67W
		LEDT-50132N-LDJ	51	LED 消費電力:47W
		LEDT-33122N-LDJ	297	LED 消費電力:32W
	LEDベースライト直付スクエア	LEDT-69404N-LDJ	60	LED 消費電力:79W
	LEDクリーンルーム用	LER-42433N-LDJ	80	LED 消費電力:59W
	LEDシーリングライト	LEDH802012Y-LC	17	LED 消費電力:38.5W
	LED器具ベッド灯	LEDA-04002	140	LED 消費電力:7.1W
	LED小形シーリングライト	LEDG85002	153	LED 消費電力:6.9W
	LED常夜灯	LEDD-00001N-LS1	135	LED 消費電力:0.7W